

平成30年7月3日

平成30年7月2日からの大雨による 出水の概要（速報版第1報）について

旭川開発建設部では、平成30年7月2日からの大雨に伴う石狩川水系石狩川の出水概要について、別紙のとおり取りまとめましたので、お知らせいたします。

今般、旭川開発建設部管内では、停滞する前線の影響により、流域内各地で激しい降雨がありました。

このため、当部が管理する河川では、石狩川水系石狩川の伊納観測所（旭川市）で「氾濫危険水位」（レベル4）を超える出水となりました。

しかしながら、当部でこれまで進めてきた河川整備や洪水調節施設により、出水時の水位低下が図られ、さらに、TEC-FORCEを速やかに派遣し、排水作業を行ったことにより、内水氾濫被害の軽減を図ることが出来ました。

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部

治水課 課長 よこた ひさゆき 横田 尚之（電話番号 0166-32-4234）流域計画官 たかはし 高橋 賢司（電話番号 0166-32-1119）旭川開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/as>

旭川開発建設部公式 Twitter アカウント @mlit_hkd_as



平成30年7月2日からの大雨による出水の概要 (石狩川上流)

【速報版】

※本速報に記載されている数値や図表は、平成30年7月3日現在の速報値であり、今後、変更となる可能性があります。

国土交通省 北海道開発局
旭川開発建設部
平成30年7月3日

平成30年7月2日からの大雨による出水の概要(石狩川上流)

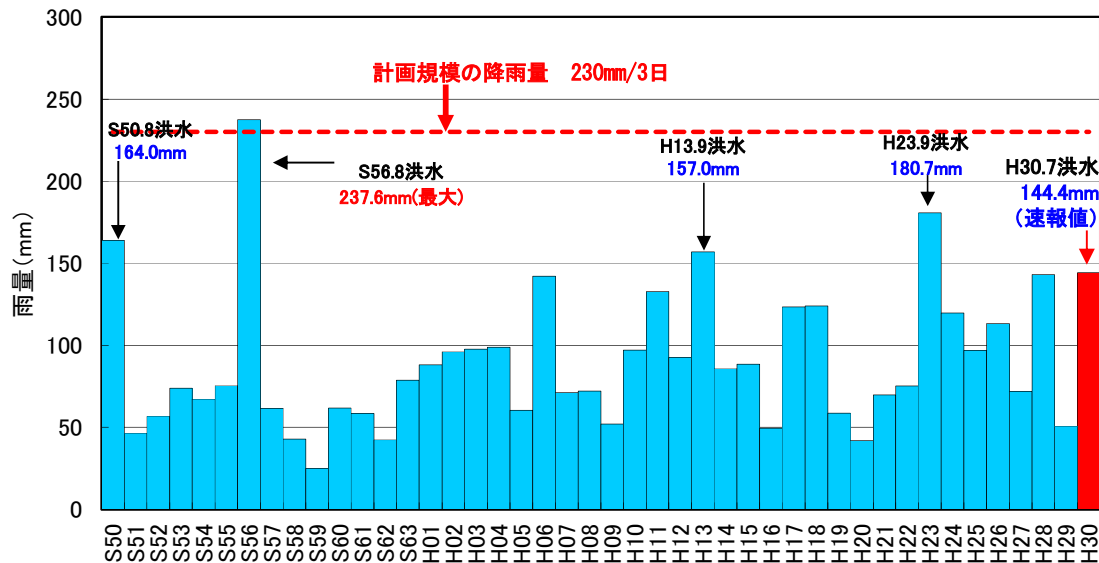
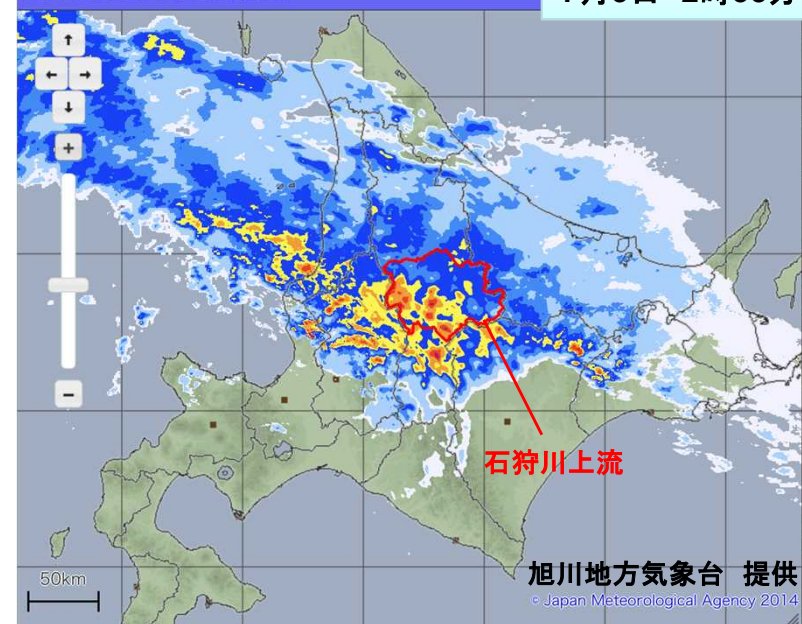
7月2日から深夜から3日にかけて、前線の活動により、上川・空知・留萌管内を中心に大雨となり、石狩川の上流部にも豪雨がもたらされ、**旭川市(気象台)**で144mm、**伊納雨量観測所(国交省)**で143mmを観測しました。この大雨により、旭川市神居古潭付近で一部浸水等の被害が発生しました。

旭川開発建設部では、**大雪ダム**、**忠別ダム**で防災操作を行った他、**永山新川**により、**牛朱別川**の洪水流量を低減しました。

さらに、TEC-FORCEを速やかに派遣し、排水作業を行ったことにより、内水氾濫被害の軽減を図ることが出来ました。

2018年07月03日02時35分

7月3日 2時35分



石狩川上流(伊納)における年最大流域平均雨量

旭川市 伊納大橋地点の出水状況



平成30年7月2日からの大雨による出水の概要(石狩川上流 出水状況)

平成30年7月2日からの大雨により、石狩川上流の伊納水位観測所では、はん濫危険水位を超過し、旭川市では避難勧告が発令され、一部被害が発生しました。

位置図



新橋上流地点



伊納大橋上流地点



旭橋下流地点



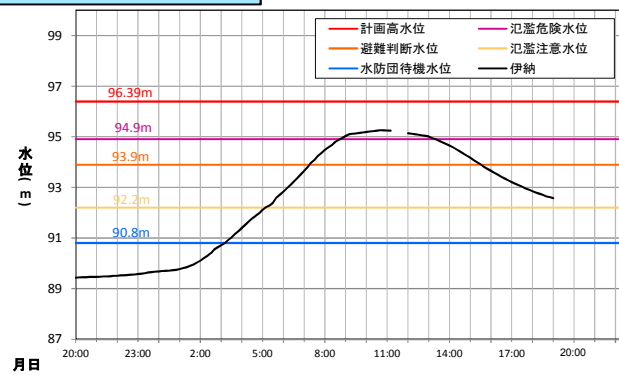
旭西橋地点



神居大橋(出水状況)



伊納水位観測所(石狩川)



- 【基準水位を超過した観測所】
- はん濫危険水位超過: 1観測所
(石狩川)伊納
 - 避難判断水位超過: 1観測所
(石狩川)旭橋
 - はん濫注意水位超過: 5観測所
(石狩川)中愛別
(牛朱別川)旭永橋、鹿島橋
(美瑛川)辺別太、西神楽
 - 水防団待機水位超過: 4観測所
(忠別川)暁橋
(美瑛川)西一区
(辺別川)18号
(永山新川)北永

※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

旭川開発建設部の取組（浸水被害軽減のための活動状況（内水排除））

平成30年7月2日からの大雨による出水を受け、速やかにTEC-FORCEを派遣し、内水被害箇所へ排水ポンプ車（3台）、ユニットポンプを派遣し、内水排除を実施しました。

石狩川水系 忠別川 左岸 1.0k



北野十線樋門
(ポンプ車＋
ユニットポンプ2台)

第2新星樋門
(ポンプ車1台＋旭川市ユニットポンプ)

栄川樋門
(ポンプ車1台)



美瑛第二排水樋門(排水作業)



参宮樋門(旭川市排水作業)



神居第3樋門(旭川市排水作業)



美瑛第二排水樋門(排水作業)

※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる場合があります。